

別冊

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
障害者支援センター

目 次

事業報告概要	1
1 障害児地域訓練会運営費助成事業	3
2 障害者地域活動ホーム助成事業	6
3 地域活動支援センター事業障害者地域作業所型運営費等助成事業	10
4 障害者グループホーム助成事業	14
5 販路拡大事業	16
6 在宅障害児者家庭援護事業	17
7 研修事業	18
8 障害者福祉団体活動支援事業	19
9 地域活動支援事業	20
10 療育検診活動事業	21
11 啓発活動事業	22
12 調査研究事業	24
13 人権擁護事業	25
14 助成団体監査事業	26
15 障害者地域作業所等賠償責任保険事業	27
16 セイフティーネットプロジェクト横浜	28
17 福祉バス運行事業	29
18 障害者後見的支援事業	30
19 よこはま障害者共同受注総合センター事業	32
20 移動情報センター運営事業	33
21 横浜あゆみ荘事業	34
22 寄付配分事業	37

令和4年度 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター 事業報告 概要

◆ はじめに

令和4年度は、前年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、年度当初に掲げた各事業目標を十分には達成することができませんでした。

そのような状況の中でも、感染症対策を取りつつ、横浜市や関係団体とも調整し、各事業に精力的に取り組んだ結果、一定の成果を上げることができました。

しかし、コロナ前の状況に比べて、まだまだ、利用状況等が低い状況です。引き続き、各事業に積極的に取り組み、早期回復を目指します。

◆ 令和4年度の重点取組

1 地域における障害者理解の推進

障害者セイフティーネットプロジェクト横浜支援事業において、横浜市内の全地域防災拠点（459か所）へのコミュニケーションボードの再配布について調整を行い、令和5年度内の再配布が決定しました。地域防災拠点へのコミュニケーションボード再配布を通じて、改めて防災拠点への啓発及び各地域での障害理解の促進が期待されます。

なお、セイフティーネットプロジェクト横浜の出前講座や当事者発・地域啓発支援事業については、コロナ禍で件数が減少した影響が大きく、合わせて2件にとどまりました。

2 障害者後見的支援制度の推進

横浜市障害者後見的支援推進法人として、あんしんマネジャー、運営法人職員を対象とした各種研修を実施し、制度の推進や人材育成に取り組ましました。

また、運営法人、横浜市との連携を密にするため、合同担当者会議、合同代表者会議を開催し、情報交換や課題の共有を行いました。

事業開始から13年目を迎え、市内の登録者数は1,987名（前年度比78名増）と、関係機関への制度周知、家族会等での情報共有により、着実に増加しました。

3 移動情報センター運営・福祉バス運行事業の実施

移動情報センター運営事業については、各区社協との連携向上、各区の事務軽減や標準化を目的とし、Kintone（クラウドサービス）による相談登録、集計システムを全区に導入しました。また、区社協間の連携強化、情報共有のため、担当者会議の実施や各区での相談の質の向上のため、コーディネーター向け研修を実施しました。

福祉バス運行事業については、利用実績が前年度の 75 件から 203 件に増加する等、回復傾向にありますが、新型コロナウイルス感染拡大前の利用実績（平成 30 年度：664 件）に比べ、利用実績は低下しています。そのため、引き続きバス会社と連携の上、感染防止対策を徹底しながら、密を避けるための最低利用人数の制限緩和等を行いました。

4 横浜あゆみ荘のサービス・運営の向上

新型コロナウイルスの影響により、コロナ禍前と比較し利用者数の減少傾向は続いておりますが、特別支援学校への優先予約の見直し、ワンドリンクサービス等の利用促進策に取り組み、宿泊利用者数は昨年度比約 2.3 倍、レストラン売上も昨年度比約 1.9 倍となりました。

地域交流事業も「障害のあるお子さんとそのご家族の写真展」「障害のある方のためのバスケットボール教室」等を実施しました。

また、利用者のサービス向上に向け、クレジットカードや交通系 IC カードによるキャッシュレス決済の試行実施にも取り組みました。

5 「よこはま障害者共同受注総合センター」（わーくる）運営事業の推進

ここ数年、新型コロナウイルスの影響により、それまで受けていた作業依頼や各種行事やイベント等での定期販売が減少しており、受注・販売機会の回復が遅れている事業所が依然として多くあります。

そのような中、わーくるへの相談件数は前年度並みの 533 件（前年度 548 件）と順調に推移しました。これまでのノウハウの蓄積や関係機関・団体・企業とのつながりを活かした受注機会の確保に取り組み、受注件数は 353 件（前年度 341 件）と増加しました。

6 事業に対するガバナンスとコンプライアンスの徹底

助成団体監査事業については、令和 2 年度、3 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により一部延期や書面による監査を中心に実施していました。

令和 4 年度は、元年度から強化した監査体制を維持し、全て対面による監査へ切り替え、実施数についても増加しました。

1 障害児地域訓練会運営費助成事業

予 算 額	74,854,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	74,854,000円	
決 算 額	56,678,084円	
差 引 残 額	18,175,916円	※横浜市へ返還

(1)障害児地域訓練会運営費

35,374,000 円

障害児の保育やグループ活動、親の学習、地域に対する啓発・交流活動を行っている「障害児地域訓練会」に運営費を助成しました。

○助成団体数:45団体 (R3:46団体)

<内訳>

(単位:円)

区分	助成基準額	団体数	助成額	基 準	備 考	
A'	460,000	12	5,520,000	週1回以上	2~9人	
		1	421,000			4月に2人に満たなかったため5月から助成(あしたばの会幼児訓練会)
		1	344,000			7月から助成(たけのこ会うさぎグループ)
		1	306,000			4月に2人に満たなかったため、8月からの助成(訓練会キャロット)
A	920,000	13	11,960,000	週1回以上	10人~15人	
		1	600,000			必要額の申請(「港南区地域訓練会さ・いた」)
		1	689,000			4月に10人に満たなかったため7月から申請(あひるの会)
		1	689,000			4月に10人に満たなかったため7月から申請(さくらの会)
B	1,050,000	3	3,150,000	週1回以上	16人~20人	
C	1,190,000	2	2,380,000	週1回以上	21人以上	
D'	730,000	4	2,920,000	週2回以上	2人~9人	
		1	425,000			4月に2人に満たなかったため、9月からの助成(いずみの会児童クラブ)
D	1,460,000	3	4,380,000	週2回以上	10人~15人	
E	1,590,000	1	1,590,000	週2回以上	16人以上	
合 計		45	35,374,000			

※令和2・3・4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により助成基準を満たせず、申請できないことがないよう特例措置として以下の基準緩和を行いました。

- ・助成対象児数2~9人の枠設定(A'とD')

(2)地域生活支援事業

140,000 円

障害児やその家族の地域生活を支えるため、社会参加の機会の少ない家族、支援者、地域の人々の研修会等に障害児訓練会等に所属する家族を派遣し、子育ての体験を話したり、訓練会活動の紹介等を行いました。

<内訳>

事前の打ち合わせ 2,000円×15名(延べ人数) = 30,000
当日 5,000円×22名(延べ人数) = 110,000

No.	派遣先	内 容
1	中屋敷地域ケアプラザ	ant mamaが当ケアプラザの運営協議会にて、運営委員向けに障害理解の啓発講座を実施した。
2	南瀬谷小学校	ant mamaが5年生を対象に人権学習として、知的・発達障害理解啓発の講座を実施した。
3	瀬谷第二小学校	ant mamaが4年生を対象に知的・発達障害理解啓発の講座を実施した。
4	瀬谷さくら小学校	ant mamaが5年生向けに人権学習の授業で、知的障害・発達障害の理解啓発講座を実施した。
5	上瀬谷小学校	ant mamaが4年生の授業において、知的・発達障害の理解啓発講座を実施した。
6	大門小学校	ant mamaが人権福祉交流として、6年生を対象に知的・発達障害の理解啓発講座を実施した。
7	二ツ橋小学校	ant mamaが4年生向けに人権教育の一環として、知的障害・発達障害の理解啓発講座を実施した。

人件費 18,625,313 円
事務費 2,538,771 円

令和4年度地域訓練会一覧

単位(千円)

ラ ン ク	助成基準	団体数	助成額 (千円)	団体内訳					
				所在区	団体名	対象	所在区	団体名	対象
A	週1回以上 10人～15人 年間助成額 920千円	16	13,938	鶴見	ひよこ会文化クラブ	学	港北	あおぞら会汽車ボッポ	学
				鶴見	エンゼルの会ジュニア	混	緑	虹の会	学
				中	チューリップ	混	緑	みらくるの会	学
				港南	なずな会	混	緑	さくらの会	幼
				港南	港南区地域訓練会さいいた	混	青葉	ぼかぼかあおぼ	混
				港南	さんき会	学	青葉	FFスイミングクラブ	混
				金沢	かもめの会(キッズ)	学	都筑	バナナのおうち	幼
				保土ヶ谷	あひるの会	混	神奈川	グループスヌーピー	混
A	週1回以上 R4 特例 460千円	15	6,591	港北	あおぞら会保育部	幼	神奈川	横浜こぐま園	幼
				緑	すみれの会	学	神奈川	妻の会てんとう虫グループ	幼
				青葉	土っ子の会	幼	港南	すずな会	学
				青葉	えくぼクラブ保育部	幼	緑	ペガサスの会	学
				泉・戸塚	つくしんぼ会グリーンクラブ	学	緑	竹の子会うさぎグループ	幼
				栄	あしたの会幼児訓練会	幼	都筑	はじめのいっぽ	混
				西	訓練会キャロット	混	金沢	かもめの会(幼児)	幼
				栄	礎・麻実の会	学			
B	週1回以上 16人～20人 1,050千円	3	3,150	青葉	えくぼめだかくらぶ	混			
				青葉	えくぼ体操教室	混			
				瀬谷	ほっぺ学校部	学			
C	週1回以上 21人以上 1,190千円	2	2,380	港北	れいんぼー	混			
				港北	港北ひまわり会	学			
D	週2回以上 10人～15人 1,460千円	3	4,380	旭	めばえ会	幼			
				西	まつぼっくり会学校部	学			
				泉・戸塚	つくしんぼ会保育部	幼			
D	週2回以上 R4 特例 730千円	5	3,345	磯子	さつき会幼児保育部	幼	南	泉の会童童クラブ	
				瀬谷	ほっぺ保育部	幼	鶴見	エンゼルの会	
				鶴見	ひよこ会ひよこグループ	幼			
E	週2回以上16人以上 1,590千円	1	1,590	都筑	とまのおうち	混			
合計		45	35,374						

2 障害者地域活動ホーム助成事業

予 算 額	503,755,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	503,755,000円	
決 算 額	472,683,185円	
差引残額	31,071,815円	※横浜市へ返還

障害児者の地域活動の拠点である「障害者地域活動ホーム」の運営や事業の実施に必要な経費を助成するとともに、施設の保守点検などの維持管理を行いました。

(1) 機能強化型地域活動ホーム 基本運営費等

No.	活動ホーム名	基本運営費	地域交流活動費	高層加算	水道料金助成金
1	障害者地域活動ホームふれあいの家	9,233,087円	円		
2	鶴見区障害者地域活動ホームもとみや	9,233,087円	94,398円		
3	たんまち福祉活動ホーム	9,233,087円	100,000円	750,000円	
4	神奈川区福祉活動ホーム	9,233,087円	円		
5	西区地域活動ホーム	9,233,087円	100,000円	750,000円	
6	中区本牧活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
7	南福祉ホームむつみ	9,233,087円	100,000円		
8	港南福祉ホーム	9,233,087円	100,000円		
9	港南地域活動ホームひの	9,233,087円	100,000円		
10	障害者地域活動ホームほどがや希望の家	9,233,087円	43,596円		
11	障害者地域活動ホームあさひ	9,233,087円	35,771円		
12	障害者地域活動ホームふたまたがわ	9,233,087円	100,000円	750,000円	
13	磯子区障害者地域活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
14	障害者地域活動ホーム金沢福祉センター	9,233,087円	100,000円		
15	障害者地域活動ホームシーサイド	9,233,087円	100,000円	270,000円	
16	港北区障害者地域活動ホームともだちの丘	9,233,087円	100,000円		
17	港北区障害者地域活動ホームしもだ	9,233,087円	100,000円		
18	みどり福祉ホーム	9,233,087円	100,000円		
19	えだ福祉ホーム	9,233,087円	100,000円	270,000円	
20	戸塚障害者地域活動ホームしもごう	9,233,087円	円		
21	さかえ福祉活動ホーム	9,233,087円	100,000円		
22	障害者地域活動ホームいずみ会館	9,233,087円	円		
23	せや福祉ホーム	9,233,087円	2,205円		
合 計		212,361,001円	1,675,970円	2,790,000円	

(2) 機能強化型活動ホーム 生活支援事業費等

(単位:円)

No	活動ホーム名	重度重複 障害者加算	生活支援 基本事業	生活支援事業			
				一時ケア	ショートステイ	余暇活動支援	おもちゃ文庫
1	障害者地域活動ホーム ふれあいの家		6,000,000円	400,400	75,000	437,500	421,250
				77回	3回	35回	25回
2	鶴見区障害者地域 活動ホームもとみや		6,000,000円	156,000	2,425,000	362,500	0
				30回	97回	29回	0回
3	たんまち福祉活動ホーム			5,200	175,000	287,500	0
				1回	7回	23回	0回
4	神奈川区福祉活動ホーム			790,400	1,475,000	50,000	0
				152回	59回	4回	0回
5	西区地域活動ホーム			3,260,400	100,000	125,000	0
				627回	4回	10回	0回
6	中区本牧活動ホーム		6,000,000円	1,508,000	3,775,000	650,000	1,954,600
				290回	151回	52回	116回
7	南福祉ホームむつみ		6,000,000円	7,326,800	625,000	137,500	2,982,450
				1,409回	25回	11回	177回
8	港南福祉ホーム			317,200	250,000	125,000	0
				61回	10回	10回	0回
9	港南地域活動ホームひの		6,000,000円	1,638,000	625,000	537,500	2,426,400
				315回	25回	43回	144回
10	障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家			104,000	675,000	0	0
				20回	27回	0回	0回
11	障害者地域活動ホーム あさひ			0	25,000	62,500	0
				0回	1回	5回	0回
12	障害者地域活動ホーム ふたまたがわ			15,600	300,000	12,500	0
				3回	12回	1回	0回
13	磯子区 障害者地域活動ホーム		6,000,000円	1,773,200	1,625,000	737,500	0
				341回	65回	59回	0回
14	障害者地域活動ホーム 金沢福祉センター		6,000,000円	135,200	1,600,000	175,000	0
				26回	64回	14回	0回
15	障害者地域活動ホーム シーサイド		6,000,000円	176,800	400,000	187,500	0
				34回	16回	15回	0回
16	港北区障害者地域 活動ホームともだちの丘		6,000,000円	847,600	1,100,000	1,200,000	1,095,250
				163回	44回	96回	65回
17	港北区障害者地域 活動ホームしもだ		6,000,000円	384,800	450,000	437,500	674,000
				74回	18回	35回	40回
18	みどり福祉ホーム			2,397,200	0	262,500	0
				461回	0回	21回	0回
19	えだ福祉ホーム			514,800	200,000	87,500	0
				99回	8回	7回	0回
20	戸塚障害者地域 活動ホームしもごう			26,000	0	87,500	0
				5回	0回	7回	0回
21	さかえ福祉活動ホーム		6,000,000円	2,236,000	100,000	175,000	117,950
				430回	4回	14回	7回
22	障害者地域活動ホーム いずみ会館			114,400	125,000	475,000	707,700
				22回	5回	38回	42回
23	せや福祉ホーム			1,326,000	1,075,000	900,000	2,325,300
				255回	43回	72回	138回
小 計		0円	66,000,000円	25,454,000	17,200,000	7,512,500	12,704,900
合 計		0円	66,000,000円	4,895回	688回	601回	754回
				62,871,400円			

(3) 補修費

(単位:円)

No.	活動ホーム名	決算額	内訳
1	障害者地域活動ホームふれあいの家	479,270	雨浸水対応工事 373,120
			U字溝グレーチング交換工事 74,250
			和室扉修理 31,900
2	鶴見区障害者地域活動ホームもとみや	1,364,000	トイレ排水管高圧洗浄作業 66,000
			給水管漏水調査・工事 385,000
			地域交流室照明器具交換工事 913,000
3	神奈川区福祉活動ホーム	22,362,780	大規模改修工事設計業務 961,400
			大規模改修工事監理業務 910,800
			大規模改修工事 20,350,000
			女子トイレ換気扇交換工事 110,880
			自動ドア部品交換 29,700
4	たんまち福祉活動ホーム	10,711,800	エレベーター更新工事 9,680,000
			非常用外階段改修工事 968,000
			エレベーター機械室換気扇交換工事 63,800
5	西区地域活動ホーム	27,137,200	大規模改修工事設計業務 961,400
			大規模改修工事監理業務 910,800
			大規模改修工事 24,530,000
			大規模改修工事(自動ドア装置) 735,000
6	中区本牧活動ホーム	1,955,800	交流室空調機更新工事 895,400
			交流室空調機更新工事 932,800
			トイレパーテーション補修工事 96,800
			自動ドア部品交換 30,800
7	南福祉ホーム むつみ	1,029,600	厨房調理器具交換工事 968,000
			自動ドア鍵前交換 61,600
8	港南福祉ホーム	154,000	GHP修繕工事 99,000
			オペレーター壁補修工事 28,600
			自動ドア補修工事 26,400
9	港南地域活動ホームひの	1,813,240	作業室照明器具交換工事 836,000
			車いす用トイレ水栓交換工事 62,700
			看板設置工事 506,000
			消防設備更新工事 315,040
			作業室照明器具交換工事 93,500
10	障害者地域活動ホームほどがや希望の家	1,609,960	2階照明器具交換工事 935,000
			1階手洗い場不具合調査 91,300
			1階手洗い場漏水補修工事 434,390
			外部手洗い場水栓金具交換 50,270
			シロアリ防除作業 99,000
11	障害者地域活動ホームあさひ	2,307,800	大木伐採作業 979,000
			大木伐採作業 330,000
			プール撤去工事 998,800
12	障害者地域活動ホームふたまたがわ	1,589,500	2階作業室空調機更新工事 753,500
			2階作業室空調機更新工事 836,000
13	磯子区障害者地域活動ホーム	396,000	自動ドア装置交換工事 396,000
14	障害者地域活動ホーム金沢福祉センター	611,050	非常用外階段改修工事 611,050
15	障害者地域活動ホームシーサイド	1,183,314	入口外自動ドア装置修繕工事(共有部分) 245,520
			作業室シンク脚部補修工事 71,500
			2階多目的ホールガラス交換工事(共有部分) 36,419
			男子トイレ詰り除去工事 95,590
			自家用電気工作物更新工事(共有部分) 462,396
			入口内自動ドア装置修繕工事(共有部分) 245,520
			2階誘導灯交換工事(共有部分) 26,369
16	港北区障害者地域活動ホームともだちの丘	983,400	厨房排水管詰り解消作業 105,600
			作業室照明器具交換工事 495,000
			ロールスクリーン交換工事 179,300
			作業室トイレドア改修工事 203,500
17	港北区障害者地域活動ホームしもだ	630,960	自動ドア装置交換工事 630,960
18	みどり福祉ホーム	1,469,710	作業室他照明器具交換工事 946,000
			トイレ引戸補修工事 121,550
			自動ドア装置交換工事 402,160
19	えだ福祉ホーム	533,933	漏水調査・工事(共有部分) 229,229
			地下湧水ポンプ修繕工事(共有部分) 234,234
			男子トイレ換気扇修繕工事(共有部分) 50,050
			女性トイレタンク修繕工事(共有部分) 20,420
20	障害者地域活動ホームいずみ会館	2,808,300	シロアリ防除作業 99,000
			作業室エアコン交換工事 951,500
			訓練室手洗い場設置工事 803,000
			作業室他照明器具交換工事 954,800
21	せや福祉ホーム	3,069,440	交流室排煙窓修理工事 264,000
			2階空調機修繕工事 398,200
			外階段補修工事 385,000
			自動ドア装置交換工事 508,640
			作業室空調機修繕工事 756,800
			作業室空調機修繕工事 756,800
22	全活動ホーム	653,730	消防設備更新工事(6か所) 653,730
合計		84,854,787	

※別途契約用収入印紙購入代 2,400 円

(4) 保守点検費

(単位:円)

No	活動ホーム名	決算額	自 動 扉 検	消 防 設 備 検	昇 降 機 検	高 圧 受 電 盤 点 検	空 調 機 点 検	そ の 他
1	ふれあいの家	0						
2	もとみや	0						
3	たんまち 福祉活動ホーム	330,000			330,000			
4	神奈川区 福祉活動ホーム	0						
5	西区地域活動ホーム	528,000			330,000	198,000		
6	中区本牧活動ホーム	0						
7	南福祉ホーム むつみ	0						
8	港南福祉ホーム	0						
9	港南地域 活動ホームひの	0						
10	ほどがや希望の家	0						
11	あさひ	0						
12	ふたまたがわ	330,000			330,000			
13	磯子区障害者 地域活動ホーム	0						
14	金沢福祉センター	0						
15	シーサイド	818,300	18,987	27,294	191,506	61,380		519,133
16	ともだちの丘	0						
17	しもだ	0						
18	みどり福祉ホーム	0						
19	えだ福祉ホーム	1,130,952		27,427	187,387	60,060		856,078
20	しもごう	0						
21	さかえ福祉活動ホーム	0						
22	いずみ会館	0	自動扉無し					
23	せや福祉ホーム	0						
24	全体分	4,233,497	580,800	731,500			1,574,357	1,346,840
	消費税・差引分	0						
	合 計	7,370,749	599,787	786,221	1,368,893	319,440	1,574,357	2,722,051

(5) 火災保険料

保険対象	経費	備考
障害者地域活動ホーム23か所	914,130円	建物及び設備等の火災等による被害に対する保険(店舗総合保険)

(6) 災害対策費

1 備品物資の更新

対象	経費	備考
障害者地域活動ホーム23か所	796,359円	災害時応急備蓄物資購入

※整備備蓄物資: 缶詰パン、レトルトごはん、クラッカー、水等

人件費 30,667,839 円
事務費 2,378,550 円

3 地域活動支援センター事業障害者地域作業所型運営費等助成事業

予 算 額	1,730,979,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	1,730,979,000円	
決 算 額	1,611,085,278円	
差 引 残 額	119,893,722円	※横浜市へ返還

障害者が地域において自立した日常生活・社会参加を営むことができるよう創作的活動・生産活動等を行う場である「地域活動支援センター障害者地域作業所型」について、運営にかかる経費を助成しました。

○助成か所数:76か所 (R3:76か所)

(1) 助成内訳

科目		助成額	助成基準等	助成対象事業所数	
1	運 営 費	1,219,735,700円	通所者数	助成額(年額)	76
			10人	13,800,000円	
			11人以降1人あたり	522,000円加算	
			20人以上	19,020,000円	
2	特別介助加算	21,120,000円	対象者1名につき月額22,000円を助成 対象者数:85人	27	
3	介 助 加 算	59,358,600円	対象者1名につき月額9,800円を助成 対象者数:507人	75	
4	借地・借家費	266,304,140円	50,000円までは全額、超過額の3/4を助成。上限額425,000円(月額)	75	
5	水道料金助成	1,988,390円	運営費助成対象者1名につき年額1,800円を助成。	76	
6	自主製品開発製作支援事業(技術指導員謝金)	2,370,000円	自主製品に携わる技術指導者に支払う謝金を助成。1回10,000円または5,000円、1団体につき年24回を上限。	23	
合 計		1,570,876,830円			

(2)地域活動支援センター作業所型 新設・移転概況

①新設 0ヶ所

②移転 0ヶ所

人件費 37,529,457円

事務費 2,678,991円

令和4年度地域活動支援センター障害者地域作業所型運営費等一覧

(円)

No.	事業所名		運営費	借地借家費	特別介助加算	介助加算	水道料金補助	技術指導員謝礼	交付額
1	地域作業所雑貨工房みらい	15	16,671,000	3,827,110	264,000	1,176,000	27,900	120,000	22,086,010
2	地域作業所雑貨工房大地	10	13,800,000	4,110,000	0	940,800	18,000	120,000	18,988,800
3	ふれんどーる絆	17	17,193,000	4,864,280	0	646,800	29,700	5,000	22,738,780
4	地域活動支援センターもくもく第一	16	16,932,000	5,100,000	264,000	823,200	28,800	0	23,148,000
5	地域活動支援センターもくもく第二	12	14,844,000	3,228,000	0	823,200	21,600	0	18,916,800
6	YSK作業所	12	14,844,000	2,907,070	0	588,000	21,600	0	18,360,670
7	パティスリーもくせい	11	14,322,000	2,850,000	264,000	705,600	19,800	0	18,161,400
8	アトリエもくせい	10	13,800,000	3,615,000	528,000	823,200	18,000	0	18,784,200
9	ティールームもくせい	10	13,800,000	3,912,000	264,000	588,000	18,000	0	18,582,000
10	ホワイトダイニング	10	13,800,000	3,450,000	0	235,200	18,000	0	17,503,200
11	アムアムキッチン	11	14,583,000	4,733,330	0	411,600	20,700	0	19,748,630
12	ワークステーション	10	13,800,000	4,308,000	0	705,600	18,000	0	18,831,600
13	地域作業所わくわくわーく	14	15,888,000	4,654,030	2,112,000	588,000	25,200	0	23,267,230
14	無限夢工房	20	19,020,000	4,893,000	0	1,234,800	36,000	0	25,183,800
15	どリーむ横浜二番館	23	19,020,000	4,138,120	264,000	1,293,600	36,000	0	24,751,720
16	ゆめづくり三番館	22	19,020,000	2,940,000	528,000	1,411,200	36,000	45,000	23,980,200
17	夢工房四番館	12	16,932,000	4,011,000	0	117,600	28,800	0	21,089,400
18	ことぶき福祉作業所	16	16,932,000	3,570,000	0	235,200	28,800	0	20,766,000
19	地域作業所えちご家	12	15,366,000	3,075,000	0	823,200	23,400	0	19,287,600
20	本牧ダック	10	14,322,000	2,175,000	528,000	705,600	19,800	0	17,750,400
21	デイセンターつぼみ	13	15,366,000	2,980,500	528,000	1,058,400	23,400	0	19,956,300
22	地域作業所ワークショップ ブルースカイ	12	15,105,000	2,625,000	132,000	1,058,400	22,500	0	18,942,900
23	地域作業所第2ブルースカイ	11	14,844,000	2,580,000	0	1,293,600	21,600	0	18,739,200
24	ホップ ステップ ゆとり	14	15,888,000	2,850,000	1,056,000	823,200	25,200	0	20,642,400
25	シャロームの家	20	19,020,000	3,667,200	0	352,800	36,000	0	23,076,000
26	第2シャロームの家	15	16,932,000	1,779,000	0	294,000	28,800	0	19,033,800
27	第3シャロームの家	17	17,715,000	2,130,000	0	588,000	31,500	0	20,464,500
28	風のバード	20	19,020,000	5,100,000	0	411,600	36,000	0	24,567,600
29	わくわくランド	13	15,105,000	5,010,000	264,000	176,400	22,500	115,000	20,692,900
30	地域活動支援センターめざみ	16	16,932,000	2,797,800	264,000	1,293,600	28,800	0	21,316,200
31	めざみ工房	15	16,671,000	3,750,000	264,000	1,352,400	27,900	0	22,065,300
32	ラフォーレさくら	19	18,759,000	4,110,000	0	470,400	35,100	240,000	23,614,500
33	地域活動支援センターぼれぼれ	16	16,932,000	3,867,090	0	823,200	28,800	0	21,651,090
34	こそあどぐるん	13	15,888,000	3,480,000	1,716,000	705,600	25,200	0	21,814,800
35	地域活動支援センターへいへいほー	13	15,366,000	3,147,500	0	1,058,400	23,400	0	19,595,300
36	地域活動支援センター「いなほ」	20	19,020,000	4,935,000	0	470,400	36,000	235,000	24,696,400
37	地域活動支援センターまなび	23	19,020,000	3,897,830	0	0	36,000	240,000	23,193,830
38	いこいの家	14	15,888,000	2,148,000	0	940,800	25,200	0	19,002,000
39	第2いこいの家	12	14,844,000	2,778,000	0	529,200	21,600	0	18,172,800
40	陶	17	17,454,000	2,917,230	0	823,200	30,600	0	21,225,030
41	地域作業所浜風	11	14,322,000	3,660,000	0	764,400	19,800	55,000	18,821,200
42	第二はまかぜ	12	14,583,000	3,660,000	0	823,200	20,700	0	19,086,900
43	トラック	15	16,410,000	3,733,800	0	823,200	27,000	0	20,994,000
44	地域作業所第1はなかご	19	18,498,000	5,100,000	528,000	1,176,000	34,200	100,000	25,436,200
45	地域作業所第2はなかご	13	15,366,000	3,262,290	924,000	588,000	23,400	100,000	20,263,690

No.	事業所名	運営費	借地借家費	特別介助加算	介助加算	水道料金補助	技術指導員謝礼	交付額
46	スカイキング	17 4,363,500	960,000	0	29,400	7,650	0	5,360,550
47	もみの木第1作業所	10 13,800,000	0	0	1,117,200	18,000	0	14,935,200
48	もみの木第2作業所	9 13,800,000	3,300,000	1,716,000	352,800	16,940	0	19,185,740
49	ほわほわ	14 15,888,000	3,300,000	3,432,000	117,600	25,200	0	22,762,800
50	工房アリアーレ	20 19,020,000	5,083,500	0	1,293,600	36,000	0	25,433,100
51	若葉台ぶんげいざ	17 17,193,000	1,734,000	264,000	588,000	29,700	0	19,808,700
52	障害者自立生活センターIL・NEXT	12 14,583,000	3,561,000	0	1,234,800	20,700	0	19,399,500
53	障害者活動センター「きょうの会」	10 13,795,050	2,112,000	528,000	705,600	18,000	0	17,158,650
54	どーなつ	11 14,322,000	2,733,000	0	940,800	19,800	0	18,015,600
55	ライブアップ金沢エール	13 15,366,000	3,407,090	0	940,800	23,400	120,000	19,857,290
56	ごぼうハウス	15 17,193,000	3,921,900	792,000	1,058,400	29,700		22,995,000
57	といろ	14 15,888,000	4,309,880	0	940,800	25,200	100,000	21,263,880
58	ぱんぱかパン	16 16,932,000	3,318,000	2,640,000	705,600	28,800	0	23,624,400
59	地域作業所陽だまり	13 15,366,000	3,300,000	0	1,411,200	23,400	0	20,100,600
60	かもめ福祉工房	17 17,976,000	3,565,500	0	117,600	32,400		21,691,500
61	アスタPC	21 19,020,000	4,110,000	0	1,293,600	36,000	100,000	24,559,600
62	クラブハウスすてっぷなな	12 15,105,000	2,436,900	0	235,200	22,500		17,799,600
63	ごぼうハウス都筑	18 17,976,000	4,380,000	0	1,411,200	32,400	0	23,799,600
64	地域作業所Ensemble(あんさんぶる)	12 14,751,340	2,139,000	0	705,600	21,600	0	17,617,540
65	地域作業所第3しもごう	12 14,844,000	4,272,000	0	1,058,400	21,600	0	20,196,000
66	地域活動支援センター いとぐるま	13 15,566,550	2,040,000	264,000	1,058,400	24,300		18,953,250
67	横浜YMCAワークサポートセンター レザン	20 16,328,260	4,902,000	0	235,200	36,000	215,000	21,716,460
68	まってる	15 16,932,000	2,850,000	0	764,400	28,800	110,000	20,685,200
69	第2まってる	14 16,932,000	2,760,000	0	352,800	28,800	115,000	20,188,600
70	わいわいクラブ	13 15,627,000	3,724,990	264,000	1,176,000	24,300	0	20,816,290
71	わいわいクラブ2	12 15,105,000	3,813,000	264,000	1,234,800	22,500		20,439,300
72	スコップ上飯田	17 17,454,000	4,074,000	0	705,600	30,600		22,264,200
73	スコップ泉	15 16,410,000	4,902,000	0	470,400	27,000		21,809,400
74	スコップ下飯田	13 15,366,000	4,803,000	0	940,800	23,400	0	21,133,200
75	ジョイカンパニーJ4「りぴーと」	20 19,020,000	5,001,000	264,000	823,200	36,000		25,144,200
76	ともしび	17 17,976,000	3,163,200	0	1,764,000	32,400	235,000	23,170,600
合計		1,108 1,219,735,700	266,304,140	21,120,000	59,358,600	1,988,390	2,370,000	1,570,876,830

4 障害者グループホーム助成事業

予 算 額	32,471,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	32,471,000円	
決 算 額	18,585,451円	
差 引 残 額	13,885,549円	※横浜市へ返還

(1) 運営基本費等助成内訳

障害者が地域の中で主体的に暮らす場である「障害者グループホーム」の運営費等を助成しました。

○助成か所数:2か所 (R3:4か所)

区 分		助成対象数	助成額	備 考
設置費	初 度 調 弁 費	0ホーム	0円	初度調弁費 @500千円(上限)
	整 備 費	0ホーム		整備費 @3,000千円(上限)
	スプリンクラー設置費	0ホーム		
運営基本費		2ホーム	7,368,000円	介助加算含む。
家賃補助費		2ホーム	2,832,000円	
体験入居費	基 本 型	0回/年	21,720円	1回3,230円
	介 助 型	4回/年		1回5,430円
バックアップ事務費		2ホーム	400,000円	月額25,000円
水道料金助成金		2ホーム	52,000円	
法定移行支援準備金		1運営委員会	0円	
法定移行関連費		1運営委員会	631,000円	
合 計			11,304,720円	

(2) 設置費助成団体

新設なし

(3) 緊急時支援助成内訳

グループホームにおける緊急時に支援者を派遣した場合の人件費を一部助成しました。平成23年から地域活動支援事業の枠組みの中で支援を開始していましたが、令和4年10月に要綱を改正し、グループホーム事業へ新たに組み込みました。

○助成か所数:3か所

N0	助成対象数	助成額
1	1ホーム	12,000円
2	5ホーム	230,000円
3	1ホーム	8,000円

人件費 6,398,788円

事務費 631,943円

令和4年度 障害者グループホーム運営基本費等助成金交付額一覧

No.	グループホーム名	運営基本費 (介助加算 含む)	家賃補助費	体験入居費	バックアップ 事務費	水道料金 補助	法定移行 支援 準備金	法定移行 関連費	設置費	交付額合計
1	よつばホーム	2,947,200	1,416,000	21,720	200,000	20,800		631,000	0	5,236,720
2	第2よつばホーム	4,420,800	1,416,000	0	200,000	31,200	0	0	0	6,068,000
合計		7,368,000	2,832,000	21,720	400,000	52,000	0	631,000	0	11,304,720

5 販路拡大事業

予 算 額	6,156,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	6,029,846円
決 算 額	5,827,918円
差 引 残 額	201,928円

【収入の内訳】横浜市補助金:4,146,000円、売上:1,883,846円、その他:0円

障害者地域活動支援センター作業所等々の自主製作品を「ハートメイド」ブランドで通信販売するとともに、ふれあいショップの展示販売のほか、イベント等での出張販売を行い、作業所等の活動を広く市民に紹介しました。

ふれあいショップの販売に関しては、新型コロナウイルスの影響による閉店期間や時間短縮営業などが依然としてありましたが、昨年より売り上げが上がった。

また、イベント・学校行事が戻りつつあり、例年注文のある団体からの依頼がもどってきた。

[カタログ掲載商品]

商品分類	掲載数	商品分類	掲載数
菓子	114点	革製品	23点
工芸品	28点	紙製品	29点
家庭雑貨	29点	アクセサリ、小物	54点
染物、縫製品	41点	織物・マスク	30点
ギフト	15点	計	363点

(1) 展示販売か所

ふれあいショップ	7か所	はとぼっぼ(青葉)、しゅしゅ(都筑)、県立武道館(神奈川区) みなと(西)、ばあーすでい(港北)、愛あい(磯子)、のげやま(西区)
区 庁 舎	1か所	中区役所一階「ナカナ・カフェ」
横 浜 あ ゆ み 荘	1か所	売店
そ の 他	1か所	二ツ橋第二地域ケアプラザ「ふわっと」

(2) 販売実績

	受注件数	注文個数	総売上高(円)
合 計	152	8,914	1,883,846円

6 在宅障害児者家庭援護事業

予 算 額	2,634,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	2,634,000円	
決 算 額	505,460円	
差 引 残 額	2,128,540円	※横浜市へ返還

家庭奉仕員を 障害児者のいる家庭に派遣する団体に対し、必要な経費を助成しました。

- (1) 登録団体 12 団体
- (2) 登録受入家庭数 45 家庭
- (3) 登録奉仕員数 42 人
- (4) 助成金額 499,000 円 (単価500円)
- (5) 保険料 6,460 円
- (6) 登録団体及び助成回数内訳

No	団 体 名	回数	No	団 体 名	回数
1	日本二分脊椎症協会神奈川支部	135	7	れいんぼー	42
2	磯子区障害者地域訓練会さつき会	52	8	港南区地域訓練会さ・い・た親の会	0
3	あしたばの会	73	9	麦の会	149
4	なずな親の会	0	10	港北ひまわり会	343
5	神奈川県筋ジストロフィー協会横浜支部	73	11	ぽかぽかあおぼ	131
6	ほっぺ	0	12	竹の子会うさぎグループ	0
				合計	998

7 研修事業

予算額	1,687,000円	(内訳) 市補助金1,687千円 負担金収入17千円
補正予算額	0円	
収入額	1,704,000円	
決算額	1,073,109円	
差引残額	630,891円	

地域活動支援センター作業所型、障害者地域活動ホーム、障害者グループホーム、後見的支援室、地域訓練会等の活動に関わる当事者とその家族、関係機関職員等に対し、障害者福祉の総合的な研修を実施しました。

障害者福祉総合研修実施状況

テーマ	回数	内容	参加者	対象者
障害福祉入門研修会(初任者研修兼用)	5回	講演	506人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
障害福祉職員研修(所長・中堅職員向け研修会)	2回	講演・グループディスカッション	76人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
医療・保健・衛生等研修会	6回	講演	561人 (会場・Web)	当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
当事者・支援者向け研修会	1回	講演	20人	当事者・グループホーム職員等
横浜障害児を守る連絡協議会共催研修会	1回	講演	88人 (会場・Web)	当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
障害のある当事者の話を聞く研修	1回	動画配信 ※会場は新型コロナウイルス感染防止のため中止	71人 (Web)	後見的支援室職員、当事者・家族、作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害児者関係団体・機関等
グループホーム職員向け研修	1回	講演	77人 (会場・Web)	作業所型・活動ホーム・グループホーム職員、障害団体、関係機関職員等
コンプライアンス研修(※)	0回	講演		作業所型・活動ホーム・グループホーム管理職等
合計	17回		1,399人	

※ R4年度、コンプライアンス研修は実施していませんが、虐待防止研修(「障害者の人権」)を動画配信で実施しました。

8 障害者福祉団体活動支援事業

予 算 額	3,000,000 円	
補正予算額	0 円	
収 入 額	3,000,000 円	
決 算 額	2,743,447 円	
差 引 残 額	256,553 円	※横浜市へ返還

障害児者団体が実施する活動に対し、その事業費の一部を助成しました。
○助成団体数:11団体

補助団体一覧

NO	団 体 名	助成額
1	横浜市肢体不自由児者父母の会連合会	400,000円
2	神奈川県筋ジストロフィー協会 横浜支部	131,000円
3	一般社団法人横浜市自閉症協会	400,000円
4	日本二分脊椎症協会 神奈川支部	70,000円
5	横浜障害児を守る連絡協議会	400,000円
6	全国心臓病の子供を守る会 横浜支部	365,000円
7	横浜市障害者地域作業所連絡会	400,000円
8	横浜てんかん協会	134,000円
9	横浜市グループホーム連絡会	193,500円
10	横浜市手をつなぐ育成会	119,457円
11	特定非営利活動法人横浜市精神障害者地域生活支援連合会	130,490円
	合 計	2,743,447円

9 地域活動支援事業

予 算 額	10,315,000円
補正予算額	0円
収 入 額	10,315,000円
決 算 額	8,171,000円
差 引 残 額	2,144,000円

※横浜市へ返還

障害者福祉に関する相談活動および地域活動支援センター作業所型等に医師、弁護士等を派遣し専門相談を行いました。

また、障害者地域生活に関する市民の理解を深めるため、当事者・家族等を講師とした啓発研修を、区社協等との協働により開催しました

〈活動内容別実施状況〉

項目	決算額	活動内容	備考
巡回相談	6,193,000円	地域活動団体に対し、巡回相談員を派遣。 法律相談 1回 医療・保健・栄養相談 24回 理学療法相談 187回 言語聴覚療法相談 3回 社会保険・労務相談 5回 税務相談 2回 会計・パソコン相談 0回 建築・不動産相談 0回 活動支援 169回 法定事業移行相談 3回 運営支援相談(グループホーム等) 0回 その他専門相談 6回 市精連巡回相談248,000円を含む	※
訪問健康相談	1,943,000円	専門病院及び地域医療機関による作業所型、地域活動ホームへの訪問健康相談を実施。 @33,500円×58か所	
当事者発・地域啓発支援	35,000円		
公開講座	25,000円	区社協等との共催による公開講座の開催 1回(戸塚区)	
地区別研修	10,000円	地区社協等地域団体が主催する研修会の企画支援・助成 2回(泉区・鶴見区)	
合 計	8,171,000円		

【令和4年度巡回相談新規登録】

※ 事業所利用者の加齢に伴う嚥下困難や口腔ケアについての専門家として歯科医師の登録を実施

※ GH新設・移転等の専門知識のアドバイザーとして、一級建築士1名、二級建築士1名の登録を実施

10 療育検診活動事業

予 算 額	614,000円
補正予算額	0円
収 入 額	614,000円
決 算 額	614,000円
差 引 残 額	0円

進行性筋委縮症、筋ジストロフィー症児者に対し、機能回復訓練や相談会を行いました。

<実施内訳>

活動内容	回数	参加人数	経 費	内容・会場
集団リハビリ テーション	12回	34人	220,000円	音楽療法 (zoomによるリモート)
	2回	9人	153,941円	七宝焼き (横浜市神大寺地区センター工芸室)
	3回	10人	実費経費 (会場代、周知案内等) 32,614円	患者交流会 (神奈川県民センター)
	2回	35人	207,445円	集団指導「フォトフレーム、テーピング」 (横浜ラポール会議室)
合 計			614,000円	

※実施団体: 神奈川県筋ジストロフィー協会横浜支部

11 啓発活動事業

予 算 額	2,940,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	1,658,000円	(内訳)市補助金1,638千円、寄付金20千円
決 算 額	1,877,866円	
差 引 残 額	-219,866円	※自主財源を充当

障害者支援事業所の活動や障害者支援センターの取組み、また障害者の声を広く市民等に周知・発信することにより、障害理解を進めました。

(1) 広報誌「お元気ですか」の発行(年3回)

市民や関係機関等に対し、障害者支援センターの各事業や取組み・障害児者福祉に関する情報等を周知することで、障害理解を進めました。また、令和5年3月に発行した200号を機にカラー版へリニューアルしました。

①発行部数:10,000部 点字版・音訳版:110部

②配布先:障害者団体・施設、市内小・中・特別支援学校、保育園、ケアプラザ、区役所、区社協 他

③掲載内容

号数	発行月	主 な 記 事
第198号	6月	○青葉区自立支援協議会・あおばエール協力店の取組(青葉区) ○望遠鏡(障害者支援センター運営委員・熊坂さん) ○コロナ禍でのグループホームの取組(金沢区) ○令和4年度事業・予算 ○障害者虐待防止への取組研修の報告 ○ボランティア紹介(中区) ○活動ホームふたまたがわの取組(旭区) ○ぼくのわたしのすきなこと(都筑区) ○わーくる通信 ○あゆみ荘だより
第199号	9月	○生活介護施設「にじいろ」の取組(緑区) ○望遠鏡(障害者支援センター運営委員・渋谷さん) ○進路対策研究会調査結果報告 ○移動情報センターの紹介 ○市作連「D-1グランプリ」の取組 ○ボランティア紹介(都筑区) ○旭区自立支援協議会・ワークショップの実践 ○ぼくのわたしのすきなこと(磯子区) ○障害福祉入門研修会実施報告 ○わーくる通信 ○あゆみ荘だより ○機関紙リニューアルのお知らせ
第200号 (リニューアル号)	3月	○障害児地域訓練会50周年記念(鶴見区・磯子区) ○セーフティネットプロジェクト横浜の取組(鶴見区) ○ぼくのわたしのすきなこと(戸塚区) ○ボランティア紹介(瀬谷区) ○あゆみ荘だより ○ハートメイド通信 ○機関紙リニューアルのお知らせ ○望遠鏡(障害者支援センター担当理事・内嶋順一)

(2) 関係団体名簿「お元気ですか」(2022年度版)の発行

①発行部数:1,100部

②配布先:障害者団体・施設、ケアプラザ、区役所、区社協 他

(3)「令和5年感謝の集い」感謝状の贈呈

障害者支援センターが関わる諸団体に協力いただいている個人または団体に対し、感謝状を贈呈する式典を開催しました。式典第2部では障害児者団体2団体によるアトラクションが披露されました。

○ 開催日:令和5年2月18日(土)

○ 会 場:横浜ラポール「ラポールシアター」

○ 参加人数:156人

(4) 障害理解啓発用リーフレットの周知

障害者団体部会では、障害理解啓発用リーフレットを市民に向けた啓発活動のために障害者週間に関係団体や区社協等に配付しました。

①名称:「自分らしく生きる福祉社会をめざして」

②改訂版:2,000部

12 調査研究事業

予 算 額	479,000 円	
補正予算額	0 円	
収 入 額	479,000 円	
決 算 額	452,357 円	
差 引 残 額	26,643 円	※横浜市へ返還

(1) 事業概要

特別支援学校等在籍生徒の進路結果・希望・予測の調査を実施し、調査結果で分かった課題を、福祉・教育・行政・医療など関係機関で共有し、課題解決を目指していくため「進路対策研究会」を開催しました。

(2) 事業実績

ア「進路対策研究会」の開催

- (ア) 特別支援学校等卒業生の進路状況調査の実施
令和3年度進路結果調査 令和4年度進路希望・予測調査
- (イ) 卒業生新規受入れ状況調査を横浜市と協働で実施
- (ウ) 特別支援学校等と地域活動支援センター作業所型・活動ホーム・
障害福祉サービス事業所等連絡会議 ブロック別の開催(4回)
- (エ) 特別支援学校等教員向けに障害福祉に関する研修会の実施

※「進路対策研究会」構成校・団体

横浜市在住の生徒が在籍する国立、県立、市立、私立の特別支援学校・養護学校、フリースクール、サポート校、技能連携校など49校、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、横浜市健康福祉局で構成。事務局は障害者支援センター。

イ 重度重複障害児者の進路と生活支援を考える懇談会(重心懇談会)

ウ 自閉症児者の支援に関わる懇談会(自閉症懇談会) ※中止

※中止は新型コロナウイルス感染拡大防止のため

13 人権擁護事業

予 算 額	2,950,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	2,950,000円
決 算 額	332,118円
差 引 残 額	2,617,882円

※横浜市へ返還

(1) 事業目的

障害者の人権擁護を進めるため、日中活動の場やグループホームの生活におけるモニター活動を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、法人型GHを対象にオンラインで実施しました。

(2) 活動内容

ア 人権擁護委員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ モニター委員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 活動ホーム・作業所型のモニター活動

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ グループホームへのモニター活動

3か所のグループホームへオンラインでモニター活動を実施しました。

14 助成団体監査事業

予 算 額	6,000,000円	
補正予算額	0円	
予 算 現 額	6,000,000円	
決 算 額	5,342,548円	
差 引 残 額	657,452円	※横浜市へ返還

(1) 書面審査

地域活動支援センター障害者地域作業所型等の全助成団体について、令和3年度決算書類等の書面審査を実施しました。

	作業所型	活動ホーム (機能強化)	グループ ホーム	地域 訓練会	合 計
助成・審査 団体数	76	23	4	45	148

※別途、障害児者家庭援護事業実施団体(12)審査

(2) 監 査

助成対象団体が助成金を適正に執行し、健全な運営を行うよう指導するため、地域活動支援センター作業所型等の事業所へは、外部専門職(税理士、社会保険労務士)を加えて監査を実施するとともに、監査後のフォロー調査を実施しました。また、地域訓練会監査については、事業推進課職員による監査を実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業所監査の内2事業所を令和5年度へ延期しましたが、地域訓練会及び家庭援護事業助成団体監査については、全て対面にて実施しました。

	外部専門職参加監査			職員による監査				総合計 (延べ数)
	一般監査①	特別監査②	合計③	再監査		地域訓練会 ・ 障害児者家 庭援護事業	フォロー 調査	
				主に会計経理	主に組織運営			
作業所型	51	0	51	0	0	—	1	52
活動ホーム	16	0	16	0	0	—	0	16
グループ ホーム	2	0	2	0	0	—	0	2
地域訓練会	0	0	0	0	0	15	0	15
障害児者 家庭援護事 業助成団体	0	0	0	0	0	7	0	7
合計	69	0	69	0	0	22	1	92
実施体制	担当課長、担当職員、税理士、社会保険労務士					担当課長 担当職員 事業推進課長 事業推進課職員	担当課長 担当職員	

*①2年連続で実施する定期的な監査

②従来からの経緯や緊急的な対応などにより実施する監査

③監査実施団体の実数

15 地域活動支援センター作業所型等賠償責任保険事業

予 算 額	1,344,000円
補 正 予 算 額	0円
収 入 額	1,344,000円
決 算 額	934,210円
差 引 残 額	409,790円

※横浜市へ返還

地域活動支援センター障害者地域作業所型等の運営者の管理責任において、利用者または第三者の死傷事故や器物損壊事故等が生じた場合の損害賠償を補償するため、賠償責任保険に加入し、運営の安定化を図りました。

なお、この保険については、施設(法人)に勤務する看護師個人が看護職として行う業務に起因して負った法律上の賠償責任の補償を含みます。

(1) 対象団体 172 団体

No.	施設種別	団体数	(内、看護師 対象団体数)	利用者数(人)
1	地域活動支援センター 障害者地域作業所型	76	2	1,136
2	障害者地域活動ホーム	23	21	1,341
3	障害者グループホーム	2	0	8
4	地域活動支援センター 精神障害者地域作業所型	53	0	1,556
5	地域活動支援センター 中途障害者地域活動センター型	18	0	292

(2) 実績 請求件数 14件

項 目	件 数
支払い件数	3
無責判断件数	3

16 セイフティーネットプロジェクト横浜

予 算 額	2,893,000円	
補正予算額	0円	
収 入 額	1,000,000円	
決 算 額	1,400,176円	
差 引 残 額	-400,176円	※自主財源を充当

障害のある人たちが地域で安心して暮らしていくためのセイフティーネットを構築するために当事者や家族が主体となって設立した「セイフティーネットプロジェクト横浜」において、支援センターはその事務局として、次の取り組みをすすめました。特に令和4年度は、障害のある人たちの災害避難時の対策を進めていくため、学習会の開催や地域防災拠点へのコミュニケーションボード等の再配布に向けた準備を行いました。

		内 容
1	会議の開催	セイフティーネットプロジェクト横浜 本会議(2回)
2	コミュニケーションボード・カードの普及活動	<ul style="list-style-type: none"> * 教育現場への普及 「自閉症や知的障害のある方のコミュニケーションの特徴や支援ツールとしてのコミュニケーションボードの意義等を学ぶ研修会(基礎編)を開催。 日 時:R4年8月19日(金) 13:30~15:00 参加者:79名(会場38名、オンライン41名) * 地域・障害団体等への働きかけ 地域福祉活動や障害啓発活動グループ等、様々な場面を通じて引き続き周知し理解を求めた。 * 地域防災拠点配布用文字盤、バンダナ等増刷(600部) * 横浜市以外の行政機関や公共団体からのボード作成について協力をし、普及を図った。
3	出前講座活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> * 地域団体の会議など様々な場面を通じて出前講座について周知を行い、活用を呼びかけた。 * 出前講座の実施 地域からの要請に応じて、区社協等と連携し、障害者や家族、支援者のグループが出前講座を開催。 <実施先> 地域防災拠点運営委員会の役員会
4	黄色と緑のバンダナの取組の推進	* 災害時に必要な支援を受けることができるよう、障害等があり「配慮が必要な人は黄色」、「支援できる人は緑」のものを身につけようという取組を周知し、理解を求めた。
5	広報の充実	* 事業紹介やコミュニケーションボード、カード普及のため、市社協ホームページ内にあったS-netのホームページを独立し、拡充。
6	障害のある人たちの災害対策を考える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> * 障害がある人の防災学習会の開催 日時:令和5年1月30日(月) 13:30~15:30 内容:地震(震災)と風水害の対策と避難場所について 要援護者の避難と福祉避難所について 参加者:90人(会場28人、オンライン62人) * 地域防災拠点運営委員会の役員を対象に、「障害」理解及び地域防災拠点で配慮いただきたいことを伝える学習会を開催(再掲)

*No.5~16(在宅障害者援護事業)の person fee・事務費(研修費含む)

人件費 72,317,545円

事務費 5,235,803円

17 福祉バス運行事業

予 算 額	56,915,000円	
補 正 予 算 額	0円	
収 入 額	56,915,000円	
決 算 額	26,369,350円	
差 引 残 額	30,545,650円	※横浜市へ返還

障害者団体や障害者施設に大型・小型観光バス(大型観光バス2台、車椅子での乗降が可能なリフトバス3台)を貸し出し、行事や研修事業に活用いただくことで、障害者の社会参加を促進しました。(バス運行業務委託会社:富士バス観光株式会社)

(1) 実績

※登録団体数:824団体(令和5年3月31日現在)

項 目	件 数
利用件数(団体)	203
利用人数(人)	4,363

※感染防止対策として、次のとおり運用を変更の上、対応しました(R5.5月で対応終了)。

- ①乗車人数の下限設定(大型バス:25人以上、小型バス:11人以上)を適用しない。
- ②小型バスの利用登録団体でも大型バスの利用が可能。(団体負担金は小型バス料金)
- ③バス2台での利用が可能。(利用回数のカウントは1回、団体負担金は1台分のみ)
- ④バス運行会社は、公益社団法人日本バス協会のガイドラインに則った対策を実施。

18 障害者後見的支援事業

予 算 額	207,474,300円
補正予算額	0円
収 入 額	207,474,300円
決 算 額	191,066,677円
差 引 残 額	16,407,623円

横浜市障害者後見的支援制度における障害者後見的支援推進法人の業務を横浜市より受託・実施し、この制度の推進・運用に関する総合調整を図るとともに、全市的な広報・啓発活動を行いました。また、令和3年度に本制度の意義や目的等を明確化するために策定された「業務運営指針」を広く関係機関に周知し、横浜市、各区の運営法人とともに、引き続き安定的かつ持続的な制度運用に努めました。

(1) 実施区

実施区	後見的支援室名	運営法人名
鶴見	障がい者後見的支援室りんくるつるみ	(社福)大樹
神奈川	神奈川区障がい者後見的支援室おんぷ	(社福)若竹大寿会
西	さぼーと・ねくさす	(社福)横浜共生会
中	中区後見的支援室らるご	(社福)みはらし
南	さぼーと・なみ	(社福)横浜共生会
港南	障害者後見的支援室すまいる港南	(社福)そよかぜの丘
保土ヶ谷	障がい者後見的支援室ほどがやゆめあん	(社福)ほどがや
旭	旭区障害者後見的支援室絆	(社福)訪問の家
磯子	磯子区障害者後見的支援室コネクト・ハート	(社福)光友会
金沢	金沢区障害者後見的支援室帆海(ほなみ)	(社福)すみなす会
港北	さぼーと・うみ	(社福)横浜共生会
緑	緑区障がい者後見的支援室みどりのこかげ	(社福)県央福祉会
青葉	青葉区障がい者後見的支援室ほっぷ	(社福)ル・プリ
都筑	つづき障害者後見的支援センターリリーフ・ネット	(社福)同愛会
戸塚	後見的支援センターとつかエコー	(社福)ひかり
栄	栄区後見的支援室とんぼ	(社福)訪問の家
泉	泉区障がい者後見的支援室しーど	(社福)いずみ苗場の会
瀬谷	せや障がい者後見的支援室まんまる座	(社福)瀬谷はーと

(2) 登録者数(実人数)

	R4実績
知的障害	1,399
精神障害	357
身体障害	92
重度心身障害	47
高次脳機能障害	18
発達障害	38
その他	36
計	1,987

(3) あんしんキーパー数(実人数) 1,465人

(4) 事業内容

	テーマ	内 容
1	会議	<p>※新型コロナウイルス感染対策を講じた上で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同代表者会議 制度の運営に係る情報共有、調整等を目的に年2回開催。 ・合同担当者会議 各区との情報交換や連絡調整、業務推進上の課題等を共有することを目的に年10回開催。 ・事例報告会 主にあんしんサポーターの学びと交流を目的に、下半期に5回開催。 ・あんしんマネジャー会議 毎月3回程度開催し、各区の情報共有を行い、それぞれの抱える課題について検討。
2	あんしんマネジャー雇用	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に3名のあんしんマネジャーを採用し、研修を経て鶴見区、金沢区、泉区の支援室に配置。
3	人材育成(研修)	<ul style="list-style-type: none"> ・新人マネジャー研修(一部、支援室にも公開して実施) 期 間:令和4年4月～5月の2か月間 参加者:延べ433名 ・支援室スタッフ向け研修 ※令和3年度新型コロナウイルス感染状況を鑑み延期したもののテーマ:あんしんノートについて学ぶ 日 程:令和4年6月17日、22日、30日 参加者:3日間合計 59名 ・全体研修 テーマ:障害者後見的支援制度のこれからを考える 日 程:令和4年10月24日 参加者:107名
4	広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関等への『業務運営指針』やパンフレットの配布等を通じた制度周知を実施。 ・ホームページによる制度紹介。 ・機関誌「お元気ですか」による広報(支援室の活動紹介等)。 ・市内や他都市からの問い合わせへの対応。 ・団体・関係機関への事業内容の説明や、依頼に応じた勉強会等に職員を派遣。
5	ライフプラン講座	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人や家族が学校卒業後の本人の活動や暮らしを検討するときの参考資料(「障害のある人が自分らしく生きていくためにーこれからの活動や暮らしー」)の改訂及び紹介。 ・日中活動の事業所や関係機関の要請に応じて、この資料を活用しながら障害のある人の地域生活等の説明を2回実施。
6	各区あんしんマネジャーへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市あんしんマネジャーが中心となり、区あんしんマネジャーへの支援を実施。 主なもの <ul style="list-style-type: none"> ・区あんしんマネジャーの相談対応。 ・支援室の会議等に参加し、後見的支援計画作成等に関する支援。 ・区あんしんマネジャー退職等による区あんしんマネジャー交代に伴う支援。
7	区社協・地域ケアプラザ等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じた制度周知等について、必要に応じ、区社協や地域ケアプラザ等の協力を得ながら、各区支援室とともに検討及び地域の関係者・機関との連携を具体的に進めた。
8	あんしんノート書き方講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人の希望や願い、ご家族の思いをつないでいくための「あんしんノート」の普及を目的とした、あんしんノートの書き方講座を「特定非営利活動法人ゆうの風」「横浜重心グループ連絡会～ぱざぼネット～」の協力のもと実施。 開催時期:Aコース 令和4年9月26日、27日 Bコース 令和4年11月29日、30日 参加人数:4日間合計 延べ52名

19 よこはま障害者共同受注総合センター(わーくる)事業

予 算 額	20,447,900円
補正予算額	0円
収 入 額	20,447,900円
決 算 額	19,444,181円
差 引 残 額	1,003,719円



マスコットキャラクター
《じゅチューくん》

企業等からの障害者施設への受注促進や自主製品の販路拡大を通して、障害者の社会参加の拡大及び工賃向上を目的に、包括的なコーディネートを行う「よこはま障害者共同受注総合センター」を運営しました。

昨年度に引き続き、横浜市教育委員会事務局との連携や学校からの相談件数が増加しました。また、行政からの大量部数の封入封かん等作業について、複数の事業所に分けて発注する調整も行いました。

(1) 情報把握・発信

事業所訪問や日常の連絡調整及び障害者団体とのネットワーク活用等により、登録事業所の作業内容や対応能力及び企業等からの受注状況等の把握を行いました。

併せて、ホームページの運用等を通して、事業の実施に関する様々な情報を提供するとともに、障害者施設等の情報発信を支援しました。

登録施設数	新規43か所(累計426か所)
-------	-----------------

(2) 受注調整

寄せられた受注依頼について調整を行うとともに、履行状況の確認を行いました。そこで把握した留意点・工夫点は登録事業所へ提供し、次の調整にも活用しました。

小・中学校での軽作業やプール清掃等の依頼が引き続き増加しており、より多くの事業所が隣の学校での作業を受注することができました。

また、民間企業や個人事業主等からの問い合わせが増加したことから、障害者事業所の状況を伝えるとともに双方無理のない内容となるように調整を行いました。

受注件数	353件(内新規198件)
------	---------------

(3) 研修会の開催

登録事業所を対象とした研修を開催し、作業受注及び自主製品の生産活動に関連する知識・技術の向上を支援しました。

	テーマ	受講事業所・講師
1	「学校のプール清掃作業見学会」	①横浜市立舞岡小学校:3事業所3人 (作業事業所:シャローム港南) ②横浜市立吉原小学校:4事業所6人 (作業事業所:ピアーズ) ③横浜市立東鴨居小学校:5事業所9人 (作業事業所:第2かたるべ社) ④横浜市立本郷中学校:2事業所2人 (作業事業所:Café Leaf) □

(4) 連絡会の運営

障害関連団体及び登録事業所の代表者等による連絡会を運営し、受注センターの運営課題を協議したほか、研修会、受注調整、受注額増に向けての取組み等について協議しました。

開催回数:1回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回のみ開催

20 移動情報センター運営等事業

予 算 額	157,306,767円
補正予算額	0円
収 入 額	157,306,767円
決 算 額	154,335,209円
差 引 残 額	2,971,558円

移動に困難を抱える障害者等からの相談に対し、支援制度のご案内やサービス事業者等の紹介・コーディネートを行う窓口として区社会福祉協議会に設置されている「移動情報センター」について、各区の移動情報センターとの連絡調整及び実績管理などに係る総合調整を実施しました。

		内 容
1	移動情報センター 相談件数 (18区合計)	区移動情報センターから提出された実績報告の取りまとめを行いました。 ○相談件数 2,172件(前年度: 2,223件) ○調整件数 28,632件(前年度:31,990件) ○人材発掘 257名(前年度:279名) ※移動支援に係るボランティアの発掘・確保数
2	会議の開催	①移動情報センター 区社協新配属職員研修(1回) ②移動情報センター事業 担当者会議 (3回) テーマ:集計システム、事務処理・事業の課題共有等 ③移動情報センター事業 コーディネータ連絡会(1回) テーマ:集計システム、事業の課題共有等
3	研修の開催	スキルアップ研修を開催しました。 ・テーマ :相談対応について学ぶ～困りごとに耳を傾け、関係者と連携する～ ・対 象 :コーディネーター ・参加人数:26名
4	推進会議への出席	○関係機関との情報共有・協議・連携を図る場として区移動情報センターに設置されている「推進会議」への出席を行い、各区の課題の把握・整理を支援センター内及び局移動支援係と共有しました。
5	ガイドボランティア 事業実績管理	18 区社会福祉協議会のガイドボランティア事業の実績報告の取りまとめを行い、適切な事務執行を支援しました。
6	課題の整理と検討	各区の移動情報センター推進会議や、担当者会議等で集約した移動についての課題を、健康福祉局障害自立支援課と共有し、課題解決にむけた話し合いを定期的に行った。 ○学齢期を対象としたガイドヘルパー事業等公的サービスの柔軟な制度の運用について ○重心児童への移動支援について ○特別支援学校バスポイントの柔軟な設置について ○移動支援事業所の現状把握
7	その他	* 各区移動情報センターの相談記録管理やガイドボランティア事務処理方法の統一・効率化、区間の情報共有を図ることを目的に、クラウドを利用した業務システム(kintone)を全区に導入しました。(令和4年9月～) * 重心移動支援事業所への訪問にて実施事業、事業への課題の聞き取りを行いました。

21 横浜あゆみ荘事業

予 算 額	218,454,000 円
補 正 予 算 額	0 円
収 入 額	215,987,191 円
決 算 額	212,461,828 円
差 引 残 額	3,525,363 円

(1) 利用実績

新型コロナウイルス感染症の影響により学校や団体のキャンセル等がありましたが、感染予防対策を行いながら様々な利用者増加に向けた取組や規制緩和を行うことで、宿泊者数は平成30年度の約7割まで回復することができました。

◆利用者増加策の実施

昨年度に引き続き、下記の各種利用者増加策を実施しました。

- ・インターネット予約サイトへの登録（閲覧 37,624 件、宿泊 149 名）
- ・PR 動画の作成とホームページやウィリング横浜での紹介による周知（5,760 回再生）
- ・学校の優先予約制度の改善による早期の予約確保（74 校約 1,800 名）
- ・地域住民及び利用者への暑中見舞い（粗品引換券付き）の送付による周知
- ・ふれあいの丘まつり抽選会での「宿泊料金無料券」事業実施（6 組 19 名利用）
- ・看板やポスター等の作成
- ・都筑地区センターや都筑プールでの掲示によるレストランの PR
- ・クレジットカードや交通系 IC カードによるキャッシュレス決済の試行実施
- ・季節に合わせた館内ディスプレイや、中庭への花壇新設、押し花の利用者プレゼント等

◆規制緩和策の実施

- ・レストランの座席数の復活
- ・客室のコロナ用の定員制限の解除
- ・サウナ、マッサージチェア、カラオケの再開

◆宿泊部門利用実績数

内 訳		利用者数 (人)	利用金額 (円)	利用率	稼働率
宿 泊	障害者および 介護者	4,673	9,747,300	40.7%	52.7%
	そ の 他	769	2,939,000		
	小 計	5,442	12,686,300		
休 憩 (日 帰 り)	障害者および 介護者	912	465,650	7.4%	9.1%
	そ の 他	84	74,400		
	小 計	996	540,050		
合 計		6,438	13,226,350 (うち宿泊無料券利用分 75,900)		

※利用率：客室定員 39 人に対する平均利用率/稼働率：客室数 13 室に対する平均稼働率

◆研修部門利用実績数

内 訳		利用者数(人)	利用件数(うち団体数)	利用室数
(2室) 研修室	障害者および介護者	5,029	156(132)	852
	そ の 他	363	49(14)	64
	小 計	5,392	205(146)	916
機能回復 訓練室	障害者および介護者	5,405	226(149)	605
	そ の 他	190	20(2)	29
	小 計	5,595	246(151)	634
児童 遊戯室	障害者および介護者	3,827	177(117)	501
	そ の 他	90	11(0)	17
	小 計	3,917	188(117)	518
合 計		14,904	639(414)	2,068

◆過去5年間の利用者数推移

(単位：人)

年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
営業日数(日)	342	290	268	343	343
宿泊利用者数	7,896	5,763	1,444	2,384	5,442
休憩利用者数	2,033	1,529	594	778	996
研修部門利用者数	27,431	20,217	3,552	9,738	14,904
利用者数合計	37,360	27,509	5,590	12,900	21,342

※1 R1：レストラン厨房改修・エレベーター改修・排管改修工事と新型コロナウイルス感染拡大防止のため52日休館

※2 R2：緊急事態宣言のため4月から6月14日まで75日休館

※3 R3：4月20日～8月1日及び1月21日～3月21日はまん延防止等重点措置、8月2日～9月30日は緊急事態宣言

(2) 自主企画事業・社会参加促進事業

障害のある方向けの余暇支援、並びに障害理解・啓発の推進に向けて以下の企画事業を行いました。

①障害のある方のためのバスケットボール教室

開催日	令和4年7月24日(日)
会場	横浜あゆみ荘機能回復訓練室
講師	横浜ビー・コルセアーズ選手・コーチ
参加者	障害当事者15名、介助者(付添い)11名 計26名

②障害のあるお子さんとのそのご家族のための写真撮影会

開催日	令和4年7月29日(金)
会場	横浜あゆみ荘研修室1・2
参加者	障害児8名、保護者15名、兄弟児3名 計8家族26名

③障害のあるお子さんとのそのご家族の写真展

『つながる笑顔展覧会～写真展×フォトブース展～』

開催日	令和4年11月13日(日)～12月11日(日)
会場	横浜あゆみ荘1階ラウンジ及び廊下

④障害のあるお子さんとのそのご家族の写真展（障害者支援センター共催）

開催日	令和5年1月25日(水)～31日(火)
会場	横浜市役所1階 展示スペースB

⑤障害のあるお子さんのためのチア講座

開催日	令和5年2月26日(日)
会場	横浜あゆみ荘機能回復訓練室
講師	横浜ビー・コルセアーズ B-ROSE
参加者数	障害児12名、保護者14名、兄弟児2名 計28名

⑥障害のあるお子さんとのそのご家族の写真展（障害者支援センター共催）

開催日	令和5年3月3日(金)～4日(土)
会場	新都市プラザ（そごう横浜店 地下2階 正面入口前）

⑦障害のある方のためのダンス教室～ヒップホップを楽しもう～

開催日	令和5年3月12日(日)
会場	横浜あゆみ荘機能回復訓練室
講師	ANN/島田 亜由美氏
参加者	障害当事者12名、介助者（付添い者）13名 計25名

⑧障害のある方向け研修会勉強しようお金のこと～だいじなお金のつかい方・まもり方～

開催日	令和5年3月19日(日)
会場	横浜あゆみ荘研修室2
講師	江國 泰介氏
参加者数	障害当事者18名、介助者（付添い者）11名 計29名

（3）関係機関との協働事業

①てつなぎつづきオンラインイベント（主催：てつなぎつづき、協力：横浜あゆみ荘）

開催日	令和4年8月31日(水)
会場	横浜あゆみ荘機能回復訓練室、研修室1・2
参加者数	障害当事者48名、職員26名、ボランティア2名

②ふれあいの丘まつり（都筑地区センター、都筑プールと共催）

開催日	令和4年11月13日(日)
会場	横浜あゆみ荘1階 機能回復訓練室他
来場者数	約500人

③重症心身障害児の会グループスヌーピー活動写真展（グループスヌーピーとの共催）

開催日	令和5年3月18日(土)～4月8日(土)
会場	横浜あゆみ荘1階ラウンジ

(1) 横浜市内の特別支援学校や支援学校への図書配布事業

本会の寄付財源を活用して、横浜市内の特別支援学校や支援学校へ障害特性に合わせた図書等を配布することで、障害児が気軽に本に親しめる環境整備に努めました。

令和4年度は、横浜市内の特別支援学校13校に対し、障害特性に合わせた図書や関連機器等を配布しました。



図書館にできたDVD鑑賞スペース



デージー図書を授業で活用

(2) 障害のあるお子さんとそのご家族の写真展

本会の寄付財源を活用して、これまで横浜あゆみ荘で実施し、好評をいただいているフォトグラファーの後藤京子さんによる家族のかけがえのない幸せの瞬間を撮影した写真展を次のとおり開催しました。



写真展チラシ



横浜市役所1階 展示スペースB
令和5年1月25日(水)～31日(火)



新都市プラザ(そごう横浜正面書面入口前) 令和5年3月3日(金)・4日(土)